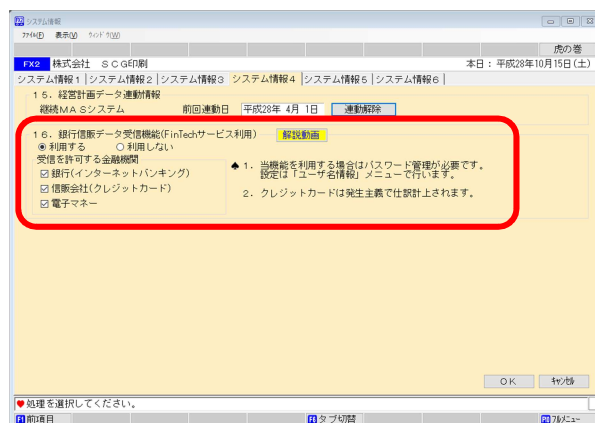


銀行信販データ受信機能 立ち上げ手順

1. 事前準備（会計事務所の設定）

会計事務所専用 「運用開始後の支援処理」 「システム情報」より、「銀行信販データ受信機能（FinTech サービス利用）」設定を実施。



会計事務所専用 「運用開始後の支援処理」 「ユーザ名情報」より、パスワード管理設定を行う。（当機能利用にはパスワード管理が必須。）

会計事務所専用 「運用開始後の支援処理」 「メニューアクセス権」より、上記 1 - にて作成したユーザの職種区分について、「銀行信販データ受信」機能欄にチェックをつける。（はじめからついていれば、何もしなくてOK）

2. 事前準備（関与先の設定）

IB でのログイン ID の作成（IB の管理者 ID が必要）

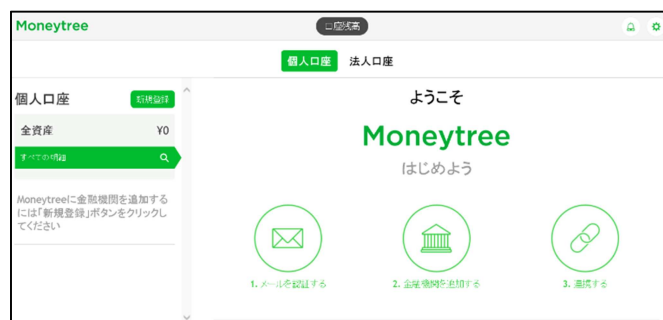
戦略経営者メニュー 「FinTech サービス接続ツール」 「口座登録手順書のダウンロード」より、それぞれの金融機関の HP にて、FinTech 用アカウントの作成。

管理者権限・振込等の権限無し。残高および取引明細照会権限のみ付与とすることにより、よりセキュリティを高めることへとつながる。

Moneytree への登録

戦略経営者メニュー 「FinTech サービス接続ツール」 「FinTech サービスの起動」にて、Moneytree 社 HP にて、メールアドレスおよびパスワードの設定を実施。

MoneytreeHP への口座登録



2 - にて作成したIBでのログインIDを使い、MoneytreeHPへ口座登録を実施。
メール認証

MoneytreeHPに登録したメールアドレス宛にメールが届くため、指定のURLを開き、メール認証を実施。

3 . FX シリーズと Moneytree の連携

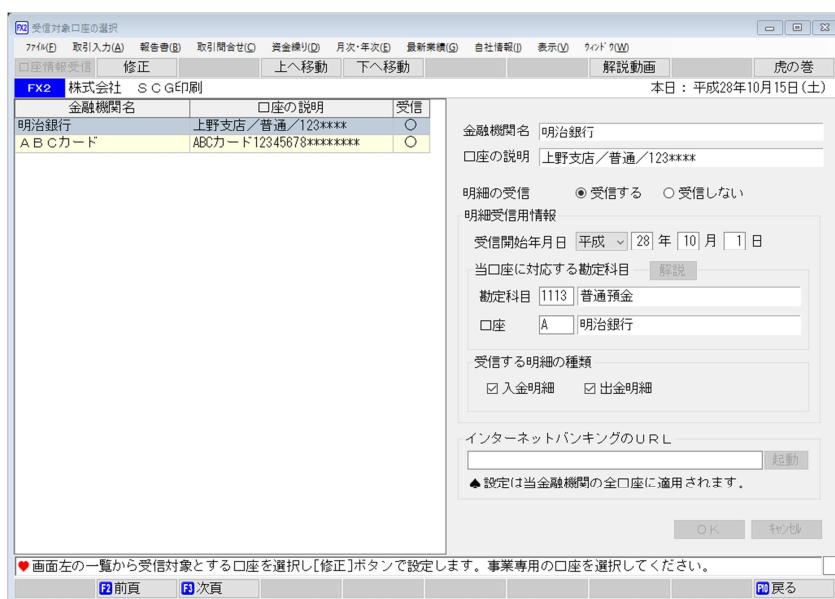
FXシリーズ「銀行信販データ受信機能」を起動。MoneytreeHPにて、TKCシステムとの連携を実施。



4 . 受信対象口座の登録

再度「銀行信販データ受信機能」を起動。

MoneytreeHPにて登録した口座について、受信対象となる口座の選択・受信開始年月日・勘定科目等を選択。



インターネットバンキングURLは必須ではない。

必要なもの： IBの管理者ID及びパスワード
確認用パスワード等（各金融機関により、その他照会用パスワードやメール

パスワード等必須の金融機関あり。）

IBのログイン方式を事前に聞くことで、口座登録手順書での確認が可能です。（関与先様ご自身に実施していただくとベスト）